

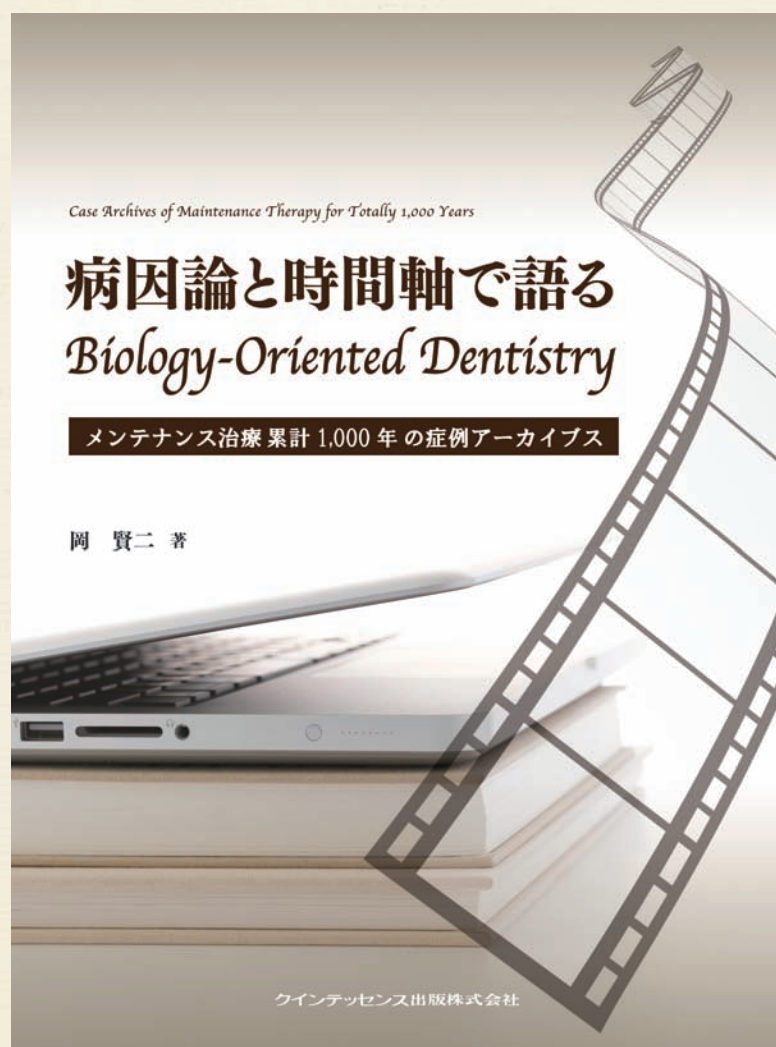
Case Archives of Maintenance Therapy for Totally 1,000 Years

病因論と時間軸で語る Biology-Oriented Dentistry

メンテナンス治療 累計 1,000 年の症例アーカイブス

岡 賢二 著

偽りのない症例アーカイブスから
歯科疾患の実像が見える



「症例を提示し、意見を述べると独善的と批判され、エビデンスにならないといわれる。しかし、治療の短期的結果をみているだけでは、人の生涯にわたる口腔の健康を長期的に理解することは不可能である」

本アーカイブスは歯科疾患の多様な実像を浮き彫りにし、その本質に迫る臨床の提言のために編纂された。歯科疾患の病因論をふまえ、予防とメンテナンスを担保に MI の概念に基づく処置、適切な技術を適切な時期に必要とされる部位に行う臨床、それが本書の表題「Biology-Oriented Dentistry」である。

CONTENTS

- 第 1 章 Biology-Oriented Dentistry の基本概念
- 第 2 章 1,000 年のメンテナンス治療で語る Biology-Oriented Dentistry
■ 症例アーカイブス Case1 ~ Case81
- 第 3 章 質の高いメンテナンスが基礎となる Biology-Oriented Dentistry

●サイズ:A4判変型 ●406ページ ●定価:16,800円(本体16,000円・税5%)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp



知識、技術、エビデンス、経験のすべてが投入されるこの総合臨床は、 画像としての明確なビジョンと新たな挑戦課題を臨床医に与えてくれる

第1章 Biology-Oriented Dentistry の基本コンセプト

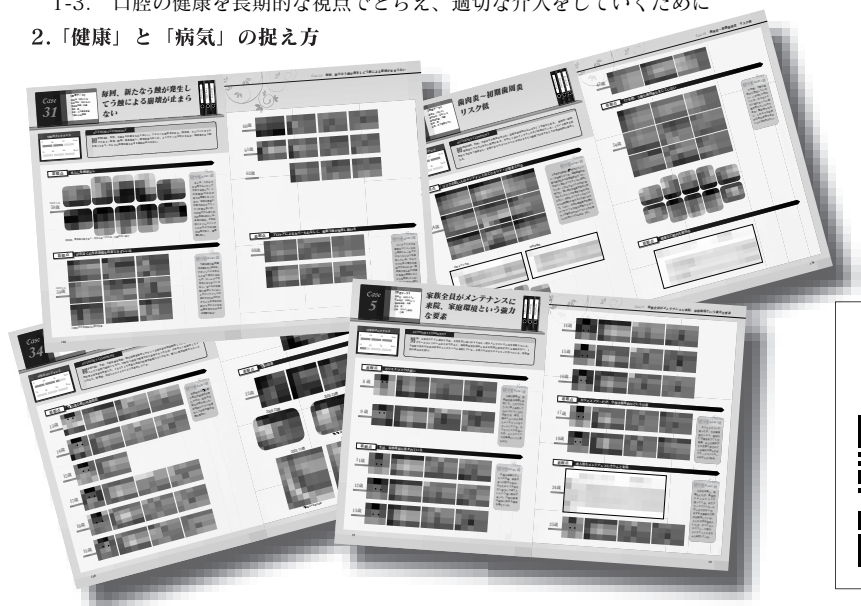
1. 病因論に立ち返る疾患のコントロールと時間軸の必要性を理解するために
 - 1-1 う蝕と歯周病は多様な要因が関わる疾患である
 - 1-2 う蝕、歯周病臨床の今日的課題と時間軸
2. エンドポイントから考える
 - 2-1. 代用エンドポイントと真のエンドポイントは同一ではない
3. 時間軸を導入した適切なクリニカルジャッジメントを行うための重要事項
 - 3-1. 適切なクリニカルジャッジメントにおける知識の意義
 - 3-2. 臨床で行っておきたい定型的な資料収集
 - 3-3. 診療室で構築しておきたいインフラ環境
 - 3-4. エビデンスと経験のバランス
 - 3-5. 時間軸の活用
 - 3-6. 患者に対する歯科医療のゴールの捉え方と治療とケアの位置づけ
 - 3-7. 生活習慣病の治療と予防における時間軸をふまえたクリニカルジャッジメントを
 - 3-8.M (I ミニマル・インターベンション) の捉えかた

症例アーカイブス

- カリエスフリー症例 Case 1 ~ Case 7
- カリエスフリーと構音指導 Case8 & Case9
- カリエスフリーと悪習癖 Case10 ~ Case16
- カリエスフリー失敗例 Case17 ~ Case21
- こんなカリエスフリー Case22 & Case23
- 咬合育成 Case24 ~ 28
- 咬合育成と後戻り Case29 & Case30
- 防ぎきれないう蝕 Case31 ~ Case33
- 自家歯牙移植 Case34
- カリエスフリーと外傷 Case35 ~ Case38
- 歯内療法 Case39 & Case40
- 顎関節症と咬合と不定愁訴 Case41 ~ Case44
- 一般的な歯周治療症例 Case45 & Case46
- 中程度から重度歯周炎症例 Case47 ~ Case51
- 治療技術の大切さを示す症例 Case52 & Case53
- メンテナンスに來ない症例 Case54 ~ 57
- 壊れ続ける症例 Case58 ~ Case64
- 手遅れ症例 Case65 ~ Case69
- 家族単位の歯周治療症例 Case74 ~ Case81

第2章 1,000年のメンテナンス治療で語る Biology-Oriented Dentistry

1. 時間軸を導入した適切なクリニカルジャッジメントのために
 - 1-1. 知識と現実の違いを学び蓄積していくために
 - 1-2. 失われた歯は本当に補綴すべきなのか?—介入の是非を判断するために
 - 1-3. 口腔の健康を長期的な視点でとらえ、適切な介入をしていくために
2. 「健康」と「病氣」の捉え方



第3章 質の高いメンテナンスが基礎となる Biology-Oriented Dentistry

1. 予防とメンテナンス治療の根拠としての歯科医療の特殊性
2. 子供のメンテナンス治療の実例
3. 大人のメンテナンス治療の実例
4. メンテナンス治療には SRP の質が欠かせない

クインテッセンス出版の書籍・雑誌は、歯学書専用
通販サイト『歯学書.COM』にてご購入いただけます。



PCからのアクセスは…

歯学書

検索

携帯電話からのアクセスは…

QRコードからモバイルサイトへ

きりとり線

注文書

病因論と時間軸で語る *Biology-Oriented Dentistry*
モリタ商品コード:805464

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定納入店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	
		支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定納入店がない場合は送料を頂き、代金引換宅配便でお送りさせていただきます。